

一宮公民館で小学生とサイリウム作り&ダンス

私たちはiC課題探究αで岡山一宮高校と公民館との地域連携についてをテーマに研究をしている2年生です。その研究活動の一環として、11月19日(土)に一宮公民館で地域の小学生を対象に「光る棒(サイリウム)を振って幻想的な雰囲気を楽しもう!」という内容の講座を行いました。講座ではサイリウムを使ったダンスを見てもらってから、次に一緒にサイリウムキットを使った光る水の実験を行い、最後は全員で作ったサイリウムを持ってダンスを踊りました。

どのような内容なら小学生に喜んでもらえるのか、「私たち一宮高校生にしかできないこと」は何かを意識しながら講座内容を決めることにとても苦労しましたが、サイリウムを使ったダンスをやったことがあるメンバーが、一緒にサイリウムを作ってみんなでダンスを踊ったらどうかと提案してくれて、その案を採用することにしました。講座内容が決まってからは小学生に向けてチラシを作成し、本番に向けて実験の準備や練習を行いました。

実験で水が光ったときに小学生が「すごい!」や「きれい!」と言ってワクワクしている様子や、サイリウムを振って楽しそうにダンスを踊っている様子を見て達成感を感じることができました。

今回の活動を通して、「コミュニケーション力」、「自律的に行動する力」、「垣根を越える力」の3つの力を身につけることができたと思います。

メンバーや公民館の方々と協力して講座を運営できた達成感や、小学生から最後にもらった元気いっぱい「ありがとうございました!」から喜びを得ることができ、かけがえのない経験となりました。また、公民館の職員の方々が1つの講座を実施するのにどれほど綿密に計画・準備をされているかを知り、公民館の仕事の大変さと楽しさの両面まで学ぶことができ、意義ある社会勉強にもなりました。

